

歌川国芳《駒くらへ哥撰のなはむれ はだか王将》(部分)
天保14年(1843)頃 名古屋市博物館蔵(尾崎久弥コレクション)

歌川国芳《日本駄右工門猫之古事》(部分) 弘化4年(1847)
名古屋市博物館蔵(高木繁コレクション)

挑む 浮世絵



歌川国芳《相馬の古内裏》(部分)
弘化2~3年(1845~46)頃
名古屋市博物館蔵
(高木繁コレクション)



歌川国芳《児雷也と大観簪》(部分)
嘉永5年(1852) 名古屋市博物館蔵(高木繁コレクション)

KUNIYOSHI

国 芳 から



2019 4 | 13 ^{SAT} 会期中 無休 → 5 | 26 ^{SUN}

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

【開館時間】9:00~17:00(金曜日は20:00まで開館) ※入場は閉館の30分前まで ※4月13日は10:00開場 【入館料】一般1,200(1,000)円/高・大学生1,000(800)円/小・中学生600(400)円
※()内は前売り・20名以上の団体料金 ※学生券を求め、ご入場の際は学生証のご提示をお願いいたします。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。
◎前売券販売所: 広島県立美術館、セブンチケット(セブン・コード:072-007)、ローソンチケット(Lコード:62870)、チケットぴあ(Pコード:769-514)、イープラス、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店などで販売しています。
【主催】広島県立美術館、広島テレビ、イズミテック 【後援】中国放送、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー 76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMはつかいち 76.1MHz、FM東広島 89.7MHz 【協賛】野崎印刷紙業、広島県信用組合 【企画協力】名古屋市博物館

ワンコイン
100円
縮景園

月岡芳年
《祐天不動の長剣を呑む図》(部分)
明治18年(1885)
名古屋市博物館蔵
(尾崎久弥コレクション)



YOSHITOSHI

芳 年 へ



月岡芳年《英名二十八衆句
因果小僧六之助》(部分)
慶応2年(1866)
名古屋市博物館蔵
(尾崎久弥コレクション)



月岡芳年《月百姿 四条納涼》(部分) 明治18年(1885)
名古屋市博物館蔵(尾崎久弥コレクション)

<http://www.hpam.jp/>

挑む浮世絵 国芳から 芳年へ



旺盛な好奇心と柔軟な発想、豊かな表現力を武器に武者絵や戯画に新機軸を打ち出し、衰えつつあった幕末期の浮世絵に活況を取りもどした天才絵師・歌川国芳の作品を紹介するとともに、その弟子である月岡芳年や落合芳幾、歌川芳艶などの作品にもスポットを当て、幕末から明治にかけて社会情勢が激変するなか、国芳の個性がどのように世相を活写したのか、またその弟子たちは国芳の何を継承し、どのように変化していったのかを、約一五〇点の作品と資料によってご紹介します。



1. 歌川国芳《相馬の古内裏》弘化2~3年(1845~46)頃 高木繁コレクション / 2. 歌川国芳《信州川中野百勇将戦之内 真田喜兵衛昌幸》天保14~弘化3年(1843~46) 高木繁コレクション / 3. 月岡芳年《英名二十八衆句団七九郎兵衛》慶応2年(1866) 尾崎久弥コレクション / 4. 歌川芳艶《為朝替十傑 白縫姫 崇徳院》安政5年(1858) 尾崎久弥コレクション / 5. 歌川国芳《吉野山合戦》嘉永4年(1851)頃 高木繁コレクション / 6. 月岡芳年《見立多以尽とりけしたい》明治11年(1878) 尾崎久弥コレクション / 7. 歌川国芳《浮世よし久志》弘化3~嘉永元年(1846~48) 高木繁コレクション
※すべて名古屋博物館蔵



EVENTS

講演会 (共催: 広島県立美術館友の会)
「国芳と芳年の『快感』」
4月20日(土) 13:30~15:00 [開場 13:00]
講師: 神谷 浩 (名古屋博物館 副館長)
地階講堂 (先着200名) 事前申込不要 / 聴講無料

ワークショップ「紙で版画を作ってみよう!!」
4月29日(月・祝)、5月3日(金・祝) 各日13:30~15:30
講師: 角田 新 (当館担当学芸員) ※内容は同じ
地階講堂 (定員15名: 小学生以上)
要事前申込 / 参加費無料
[tel. 082-221-6246 (当館) 4月18日(木) 締切]

広テレ落語会「怪談噺選」
広島テレビの現役アナウンサーの落語会!
日程や出演者の詳細は、当館ホームページやSNS、
広島テレビの番組内でお伝えします。どうぞ期待!

ロビーコンサート
「挑む音色、三味線とピアノで奏でる
浮世絵の世界」
4月28日(日) 12:00~
演奏者: 川東陽華 (長唄三味線)、山下雅靖 (ピアノ)
1階ロビー 事前申込不要 / 鑑賞無料

■アクセス
・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
・市内電車〔八丁堀〕で乗り換え 白島線〔縮景園前〕下車約20m
・ひろしまめぐり〜ぶ (広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス) 〔県立美術館前〕下車約80m

学芸員によるギャラリートーク
4月19日(金)、4月26日(金)、5月10日(金)、
5月24日(金) 各日11:00~、18:00~
※入館券をお求めの上、会場入口付近にお集まりください

県美 × 現美 × ひろ美 相互割引
会期中、広島市現代美術館、ひろしま美術館のいずれかで開催中の特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、当日入館券を100円割引でお求めいただけます。詳しくは各館にお問い合わせください。
※1枚につき1名様有効。※その他の割引との併用はできません。

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum
〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22
tel. 082-221-6246 fax. 082-223-1444